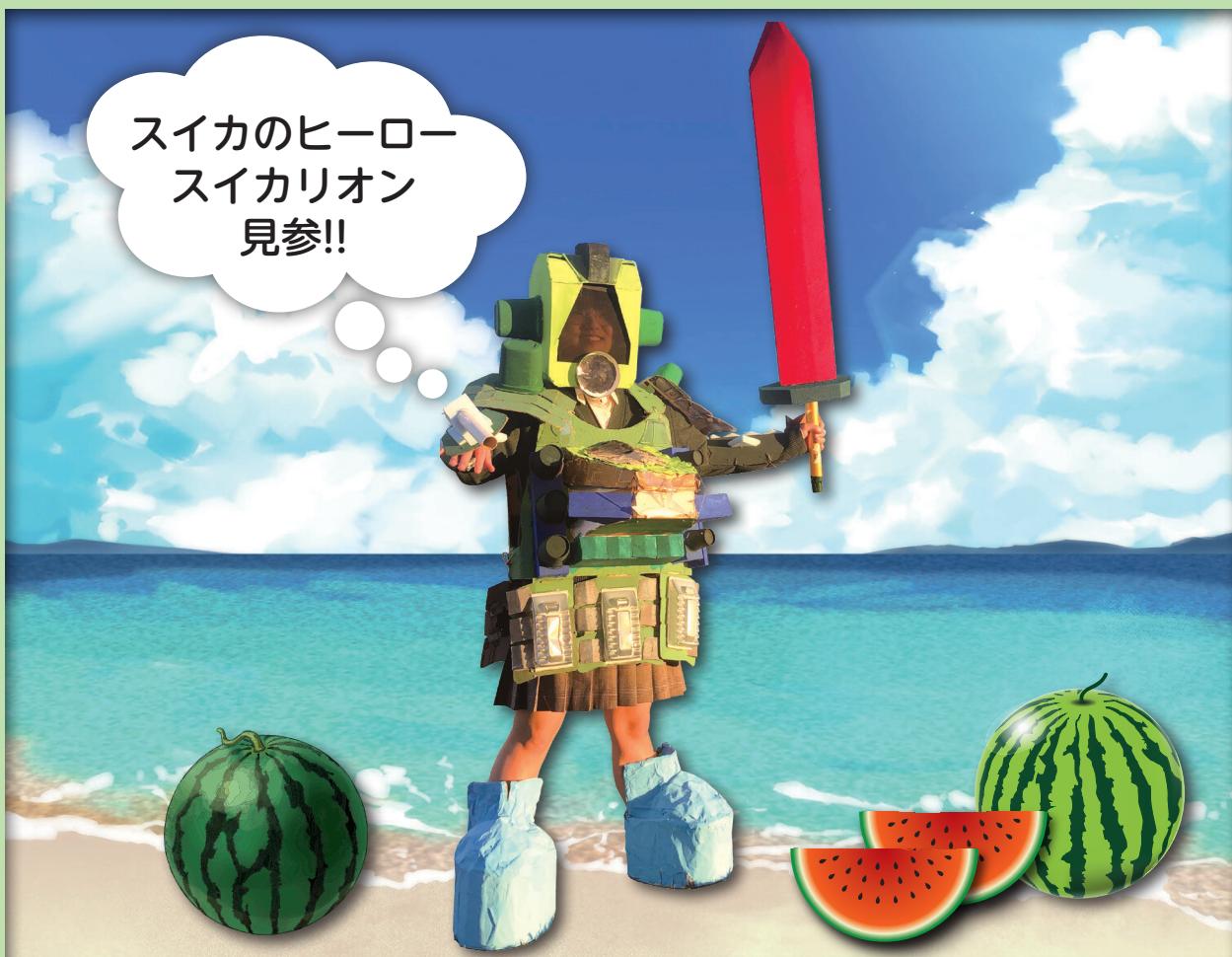


こんにちは 野々市市議会です



「スイカリオン」
【石川県立明和特別支援学校高等部美術部】

- 6月定例会議案審議・議決結果一覧
- 議会報告会の結果報告等
- 6月定例会一般質問 12人
- 9月定例会日程

.....2P
.....3P
.....4P
....16P

第1回議会報告会 開催結果のご報告

1回目となる「議会報告会」を、学びの杜のいちカレードで令和6年3月31日（日）に開催いたしました。参加者アンケートでいただいたご意見等（アンケート自由記述欄から）を抜粋してご紹介いたします。

多くの貴重なご意見等をいただき、ありがとうございました。

ご意見等	所管の常任委員会
職員の人で融通のきかない人が多い。若い職員の抜擢人事をしてほしい。	総務産業常任委員会
市民協働の範囲が分からぬ。	総務産業常任委員会
じょんからまつりについて、①踊りの人が少ない。踊り人が多く集まるように考えること。②出店の所に多く人達が集まり、踊りを見てくれない。	総務産業常任委員会
スポーツ施設特別委員会をレクリエーション・スポーツ施設特別委員会に改編してください。今の体育施設は一定の団体愛好者しか使っていません。多目的に使える施設整備をしてください。レクリエーションを前面に出すべきです。	教育福祉常任委員会
教育に対して、先生方の負担も軽減し、地域の心ある経験者や有志も協働できればいい。	教育福祉常任委員会

皆様からいただいた貴重なご意見等は、**全議員で共有**し、今後の議会活動に生かしてまいります。

- 所管の常任委員会で情報共有し、**政策展開の可能性を調査・研究**させていただきます。
- 市議会が責任を持って**市役所の担当課にお伝え**いたします。
- 今後の**議会運営の参考**とさせていただきます。

ご参加いただいた皆様に
御礼申し上げます



第1回議会報告会で
いただいたご意見等は、野々
市市議会ホームページで
ご確認いただけます。



野々市市議会ホームページ

野々市市議会では、「議会報告会」の運営
の在り方、皆様との意見交換の進め方等の
見直し・検討を進め、より良い報告会にし
てまいります。

そのため、次回開催まで検討のお時間を
いただき、「**令和7年春頃の開催**」を予定し
ております。

令和6年度一般会計補正予算

能登半島地震被災世帯に 生活家電購入費13万円を給付 東京圏から市内移住者増に伴う支援金の追加予算も

6月
定例会



令和6年第2回6月定例会は、6月10日から27日まで開かれました。

6月定例会では、市長提出議案15件を全会一致または賛成多数で可決、承認し、諮問1件を全会一致で適任としました。

主な議案として、能登半島地震で市内のみなし仮設住宅に入居されている被災者に対し、生活家電購入費として1戸当たり総額13万円を限度として給付するなどの事業費8,264万4千円（全額国庫負担金）を4月1日付けで専決処分した令和6年度一般会計補正予算案を全会一致で承認し、布水中学校増築事業の追加予算、文化会館改修事業の追加予算、東京圏から就業を伴って市内に移住した方に支援金を交付する制度の申請件数の増加に伴う追加予算など8,240万円を計上した令和6年度一般会計補正予算案を全会一致で可決しました。

議決結果一覧

番号	件名	議決日	議決結果	○=賛成、×=反対 ※議長（北村 大助）は採決に加わりません。													
				三納昭博	木谷直子	中村和流	西村雅博	田中陽子	畠中勝己	梅野智恵子	朝倉雅三	小堀孝史	向田誠市	北村大助	安原透	西本政之	中村義彦
議案第36号	専決処分（令和5年度野々市市一般会計補正予算第10号）の承認について	6月27日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第37号	専決処分（野々市市税条例の一部を改正する条例）の承認について	6月27日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第38号	専決処分（令和6年度野々市市一般会計補正予算第1号）の承認について	6月27日	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第39号	令和6年度野々市市一般会計補正予算（第2号）について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第40号	野々市市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×
議案第41号	野々市市本社機能立地促進のための市税の課税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第42号	野々市市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第43号	野々市市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第44号	野々市市公共下水道条例の一部を改正する条例について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第45号	財産の取得について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第46号	市道路線の廃止について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第47号	市道路線の認定について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第48号	石川県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	×
議案第49号	「工事請負契約の締結について」の議決の一部変更について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
議案第50号	工事請負契約の締結について	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
諮問第1号	人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めるについて	6月10日	適任	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
請願第2号	学校給食費の無償化を求める請願書	6月27日	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	
議会議案第2号	教職の重要性を踏まえた教師の待遇改善を求める意見書	6月27日	原案可決	○	○	×	○	○	×	○	○	○	-	○	×	○	×
議会議案第3号	地方財政の充実・強化に関する意見書	6月27日	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○



田中 陽子 議員
(野々市フォーラム)

本市の重層的支援体制の取り組みについて

令和5年度から「福祉連携調整室」を設置し、関係各課が連携しやすい体制づくりに努めているところ

- A** 市長 ● 本市における令和5年度の65歳以上の人団は、1万921人、高齢単身世帯は1、
高齢単身世帯の支援体制の取り組みについて。

Q 従来の介護、障害、子育てといった枠組みに収まらない課題を持つ方々へのサポート体制である重層的支援体制の本市の現状と取り組みについて。

A 市長 ● 近年本市においても複数の課題を抱えた複雑なケースや、既存制度の狭間にある方の支援に向けた重層的支援体制の整備が急務となつており、設置された「福祉連携調整室」では複数の課で担当している①健康寿命の延伸、②社会資源の活用、③包括的な相談体制の整備、④子育て関係の相談支援という4つを柱として課題の共有とその対応策について検討している。様々な課題を抱えた世帯を行政戸地域が協働して誰ひとり取り残すことのない地域共生社会を実現したい。

- A** 市長 ● 本市におけるハードフレームの状況とその対策について。

Q ハードフレームについての明文化など定義づけを行い、情報を公開するなどといった様々な対策を検討し、「接遇マニュアル」に対する対応を中心とした取り組みについても盛り込んでいき、接遇に関する研修の充実を図り体制の強化を行つていただきたい。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/bMVAloxsRAE>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



安原 透 議員

市民協働におけるすべてのコミュニティ組織を取込んだ新たな地域コミュニティ組織の必要性について

公民館をはじめとした活動を地域ぐるみで支援することで、地域コミュニティの活性化を図りたい

- A** 市長 ● 市民協働のまちづくりにおいて町内会自治が重要な課題として、役員の成り手不足等の課題があり、町内会だけで解決できないことがある。様々な市民活動団体の活動を支援することで、それぞれの活躍はもちろん、違う目的の団体や町内会がタッグを組むことによる相乗効果にも期待をしている。更に公民館活動を地域ぐるみで支援することで、活性化を図つてしまいたい。

Q 町内会を中心とした市民協働を推進するための中核組織が機能をしている今のうちに、多様化し深刻化する地域課題の解決に向けて新しい地域コミュニティの準備を今から始めるべきと考える。地域コミュニティ組織の活動拠点として公民館のコミュニティセンターへの移行をし、生涯学習、社会教育に加えて、地域、人づくりの拠点として地域住民の参画、主体となる地域づくりを推進する、その準備を始め

- A** 市長 ● 老人クラブについての見守り、清掃活動や子どもたちの見守り活動等、豊かな人生経験を持って積極的に御活躍をいただいている。康長寿を目指す本市にとって老人クラブの役割は今後、更に重要なものと考えている。一方で、地域に根差した高齢者の自主的な組織であること、就業年齢の上昇に伴う会員数の減少などの課題も生じており、施策の進捗を評価する指標を定めるこ

Q 本市施策として、老人クラブに関するどのような成果目標を持ち、どのように向き合っているのか、今後のあり方にについて、市长の所見を伺う。

A 市長 ● 本計画の目標年次の令和24年度では目標を6・8平方メートルと設定したところである。この目標に向かって着実に整備を進めたい。地区画整理事業の実施に当たっては、事業区域面積の3%以上の公園緑地を整備することとなる。公園緑地を整備する」とことなつて、公園緑地を整備する」とことなつて、できる限り多くの面積が確保されるよう組合と協議を行つており、地区計画を活用した民有地の緑化や都市計画道路沿線での植樹など区域内の緑化を推進していくことである。計画の目標達成に向けては、今後も開発と緑地保全のバランスを保ちながら、引き続き緑化を推進していきたい。

野々市市緑の基本計画について

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/FitFOMSVXn8>

地域コミュニティのあり方は

- A** 市長 ● 地域によって、抱える課題や事情も違う。町内会活動についても、役員の皆さんにお任せをするという考え方から、一人一人が何らかの参加や活動していただけるようになればいいと思つてゐる。地域でコミュニティのあり方を考えただけるように、市としても必要な支援をしたい。

とが難しくなつてゐる。皆様の意向も踏まえ側面的な支援に努めていきたい。待ちの姿勢といったものではなくて、お取組みの御提案もしていくことで、老人クラブの会員の減少の対策につなげてまいりたい。

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



畠中 勝己 議員
(野々市フォーラム)

公共入札(ダンピング対策)について 鶴来街道の道路整備について

変動型平均価格に基づく落札の執行
交差点改良・右折レーン設置に努める

- Q** 鶴来街道の将来のあり方に
ついて石川県との意見交換

Q 公共入札における「買ったた
き防止」・低入札・ダンピ
ングに対する本市の考え方や取り組み
について伺う。

A 市長 ● 公共入札において低
価格での公共工事の受注、い
わゆるダンピング受注は、下請け業
者や工事に従事する方の賃金など労
働条件の悪化、工事の品質低下など
を招く恐れがあるものと認識してい
る。こうしたダンピング受注に対応
するために、本市では低入札価格制
度を導入しており、低入札基準価格
を下回った場合は応札金額の平均か
ら算出する変動型平均価格に基づ
き、落札の可否を判断している。ま
た、今回の「低入札基準価格取扱要
綱」の一部改正については、国や県
において、低入札基準価格の参入率
や設定範囲が見直されたことで本市
も同様の改正を行った。

今後もダンピング対策を継続する
とともに、国や県とも連携を密にしな
がら、品質確保及び契約価格の適正
化による下請け業者へのしわ寄せの防
止に努め、公平かつ適切な入札の執行
を行ってまいりたいと思います。

- Q** 鶴来街道の将来のあり方に
ついて石川県との意見交換

Q 公共入札における「買ったた
き防止」・低入札・ダンピ
ングに対する本市の考え方や取り組み
について伺う。

A 市長 ● 県道「野々市鶴来線」は、か
つての国道157号であり、本市に
おいて重要な幹線道路の一つでござ
います。平成9年に県道に振り替
わった後も、多くの方が利用してお
り、交通課題として、時間帯によつ
ては、交通渋滞が生じている事は認
識しております。しかしながら、本
道路の両側には、人家や商業施設な
どが多く立地しており、拡幅などの
抜本的な道路整備をすることは早急
には困難であります。

交通渋滞の大きな要因としまして
は、交通量の多い事や、接続する道
路が増えたこともあります。また、右折
レーンがない交差点も、大きな要因
の一つと捉っています。

このため、本市では部分的な交差
点改良について、その都度、県に要
望しており、横宮町地内の「野々市
交差点」や「栗田北交差点」などの
交差点改良を県で実施していただき
ております。今後も県と現状を共有
し、引き続き交差点の部分改良など
県に要望し交通課題の解消に向け取
り組んでまいりたいと考えております。

- Q** 一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/V4jNQc3IN3Q>

学校給食費負担 子ども一人53万7千円 の教育格差は放置できない

国が責任を持って対応すべきという
考えに変わりはない



岩見 博 議員
(日本共産党)

- Q** 県内19市町で何もしていない
のは本市を含む4市町だけ

Q 志賀町が小中学校の給食を
完全無償化することになつたことで
県内19市町で何もしていないのは本
市と金沢市、宝達志水町、能都町の
4市町だけとなつた。

本市の学校給食費の保護者負担額
は9年間で子ども一人53万7千円
で、小松市や能美市など、学校給食
を無償としている自治体といれだけ
の教育格差が生じていることにな
る。いつまでも「国がすること」と
放置できないのでは。

A 市長 ● 自治体間での格差と
いうことについてはあって
はならないことだと思っている。現
時点で、国が責任を持って対応すべ
きという考え方にはないし、引
き続き、全国的な状況、様々な社会
情勢の変化、財源確保ということも
含めて検討していきたい。

- Q** 市独自の保育士配置基準見直
しで安心・安全の保育を

Q 保育事故や不適切保育が相
次ぐ背景の一つに遊ばせな

- Q** かほく市が中学校の給食を、
本市の保育士不足があることは否定
できない。国の基準見直しを受け、
も保育現場も安心・安全の保育がで
きるようにになるのでは。

がら片付ける、親に対応しながら保
育するなどの「ながら保育」をせざ
るを得ない現状と、その根本に正規
雇用の保育士不足があることは否定
できない。国が責任を持って対応す
べきである。職場の問題も伴うので難しい。

- A** 市長 ● 事業効果、経済性な
ど、総合的な観点から導入施
設を決定したい。設置については令
和7年度以降、順次進めていきたい。
計画に先行する形になるが、今年度
「仮称」のいち子育てステーション
の増築部分に設置する。布水中
学校については可能性調査を行つた
うえで検討していきたい。

- A** 市長 ● 令和7年度以降順次
めでいただきたい



- Q** 今年度事業として、公共施設
への太陽光発電設備等の導
入調査を行うとしているが、設置事
業はいつから始める事になるの

Q 公共施設への太陽光発電設備
の設置事業の加速化を

A 市長 ● 通勤・通学されている
方の意見を聞くことは大切
だと思いますので、協議会には、そ
うした声を反映するよう求めていき
たい。

- Q** 北陸鉄道石川線利用促進へ利
用できる仕組みを構築する事が
必要ではないか。

- A** 市長 ● 通勤・通学されている
方の意見を聞くことは大切
だと思いますので、協議会には、そ
うした声を反映するよう求めていき
たい。

- Q** 一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/xz87YJ1zqUk>

- 一般質問のページは、各議員の
文責により編集されています。

- Q** 一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/V4jNQc3IN3Q>

- 一般質問のページは、各議員の
文責により編集されています。

か。また、布水中学校や中央保育園
等の増改築事業の追加事業として設
置するなど、事業を加速化する考
えはないか。

- A** 市長 ● 事業効果、経済性な
ど、総合的な観点から導入施
設を決定したい。設置については令
和7年度以降、順次進めていきたい。
計画に先行する形になるが、今年度
「仮称」のいち子育てステーション
の増築部分に設置する。布水中
学校については可能性調査を行つた
うえで検討していきたい。

- A** 市長 ● 令和7年度以降順次
めでいただきたい

- 一般質問のページは、各議員の
文責により編集されています。



西村 雅博 議員
(あおばの会)

令和6年能登半島地震を踏まえ 防災・減災に関する見解を市長に伺う

衛星回線を使用したシステムは、調査研究をしていく
「石川県建設コンサルタント協会」など3社と災害協定を進める

A 総務部長 ● 本市では、無線機15台を所持し、今回の地震の際もこの無線を活用しました。能登の市町などから情報を取り入れながら、調査研究していくと考えております。



建物倒壊・道路閉塞

Q 今回の大地震を受けて、本市の地域防災計画も見直しを行う事と思いますが、今時点における市長の見解について伺います。

A 総務部長 ● 今後、国や県の防災計画で示される被害想定に基づき、それと並行して、専門家のご意見を頂き進めていくことが必要であると考えております。

Q 各避難施設における人工衛星を介した「衛星電話」や「スマーリングシステム」などの導入が有効と考えます。各避難所への導入について、市長の見解を伺います。

A 総務部長 ● 本市では、無線機15台を所持し、今回の地震の際もこの無線を活用しました。能登の市町などから情報を取り入れながら、調査研究していくと考えております。

Q 災害の発生に備えて専門部署の設置が不可欠と考えます。市民の生命と財産を守るために、災害専門対策部署の設置について、市長の見解を伺います。

A 市長 ● 災害発生時には灾害署の設置が不可欠と考えます。市民の生命と財産を守るために、災害専門対策部署の設置について、市長の見解を伺います。

Q 国立社会保障・人口問題研究所の推計値では、本市の人口は、令和3年に55,360人となる数値が発表されました。人口減少スピードを鈍化させるための、市長の見解を伺います。

A 市長 ● 「ののいち創生総合戦略」は将来の人口減少を見据えた計画であり、「野々市ファンの拡大」を進める事が鍵だと思います。

Q 今回の大地震を受けて、本市の地域防災計画も見直しを行う事と思いますが、今時点における市長の見解について伺います。

A 総務部長 ● 今後、国や県の防災計画で示される被害想定に基づき、それと並行して、専門家のご意見を頂き進めていくことが必要であると考えております。

Q 地域防災計画では、国・県・民間企業・団体等と相互協力体制を構築し、災害時に応する仕組となっている一方で、「石川県建設コンサルタント協会」、「石川県測量設計業協会」、「石川県地質調査業協会」との災害協定は締結されません。当該団体と災害協定を締結する考えはないか、市長の見解を伺います。

A 市長 ● 本市では、91の民間企業や公的団体機関と災害協定を締結しています。「提案の協会との協議を進めてまいりたいと考えております。

Q 野々市駅周辺の活性化に向けた取組

A 市長 ● 環境負荷低減などを目的とした「シェアサイクル」導入検討として「シエアボンネット」の実証実験に取り組めないか検討してみたいと考えています。

Q 駅周辺のにぎわい創出や隣商業施設への移動ツールとして「シエアサイクル」導入検討のための社会実験について市長の見解を伺います。

A 市長 ● 環境負荷低減などを目的とした「シェアサイクル」導入検討として「シエアボンネット」の実証実験に取り組めないか検討してみたいと考えています。

野々市ブランド認定品のブラッシュアップに対する支援は

中小企業向けに、販路拡大や新商品開発を補助制度で支援している



小堀 孝史 議員
(野々市フォーラム)

Q 認定品が市民から愛され続けるように、継続して認定品をブラッシュアップしていくことが必要です。市として認定品をブラッシュアップしているか伺います。

A 地域政策部長 ● 本市の中小企業向けの、販路拡大や新商品開発を支援する補助制度に加え、石川県産業創出機構でも専門家による経営相談窓口がございます。

Q 認定制度への思い

A 市長 ● 本市の魅力ある产品を野々市ブランドとして認定し、市内外にPRすることにより野々市ファンの拡大につなげ、認定された产品が多く販売されることで、地域産業の活性化につながってほしい。

Q 認定の有効期間は、認定を決定日から3年を経過した日以後の最初の3月31日までは、認定の更新が可能であり、更新の場合の認定基準について伺う。

Q これまでのPR活動は

A 地域政策部長 ● イベント会場での試飲や試食は、絶好の機会です。「日本酒狸々純米酒」の商品を知らずに試飲をした方が、大変喜んでいました。このような機会により、知名度とイメージ向上につながっています。手ごたえを感じており、地域産業の活性化の一助となっているものと考えています。

Q 1の1で酒類を販売しては

A 市長 ● 今回の大きな里が初優勝し、翌日の記者会見で、本市のブランド認定品のカレーの商品名を言つてもうれました。到來した好機を逃さず、今後の本市の魅力創出を、どのように進めいくのか伺います。

Q 大相撲5月場所において、地元の大の里が初優勝し、翌日の記者会見で、本市のブランド認定品のカレーの商品名を言つてもうれました。到來した好機を逃さず、今後の本市の魅力創出を、どのように進めいくのか伺います。

Q 好機を逃がさず賑わい創出を

A 市長 ● 日本酒狸々は隣接する観光物産協会の窓口や郷土資料館NONOICHIで常時販売している市内の多くの商店でも販売しております。

いません。特産品の販売を促進していく必要があると考えますので伺います。

A 市長 ● 日本酒狸々は隣接する観光物産協会の窓口や郷土資料館NONOICHIで常時販売している市内の多くの商店でも販売しております。



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/0ldh-NRYvxo>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、https://youtu.be/Tp-bU2_FoEM

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



放課後児童クラブへ国補助プログラムの追加採用と市独自の補助支援を

三納 昭博 議員
(野々市フォーラム)

Q 椿荘と中央児童館の改修について、利用者の声を反映した施設改修となるか。

また、災害時など社会福祉協議会の事業に対する利用の融通は。

高齢者福祉と児童福祉における今後の方向性や考えは

国補助制度の活用を検討し、クラブの 状況を懇談会で把握に努める

小児がん患者のワクチン再接種の費用 を助成せよ



西本 政之 議員
(令和清栄)

ワクチン再接種の費用の助成の検討を 具体に進めたい

備にかかるとしている
令和7年度に建築、令和8年度か
らの供用予定である。

Q 樁荘と中央児童館の改修に
ついては、利用者の声を反映
した施設改修となるか。
また、災害時など社会福祉協議会が
の事業に対する利用の融通は。

高齢者福祉と児童福祉におけ
る今後の方向性や考えは

A 市長 ●本市では現在、再接種の費用は全額自己負担になつてゐるが、乳幼児期に定期予防接種の対象となる疾病は感染力が強く、重症化しやすいことから、感染及び発症予防のため、ワクチン再接種費用の助成に向けて、具体的な検討を進めたい。

Q 小児がんと診断され、抗がん剤の投与や造血幹細胞移植の治療を受けた場合、以前に接種されたワクチンの効果が低下・消失してしまい、再接種を必要とすることがある。その場合、定期接種のワクチンでも任意接種の扱いとなり、原則全額自己負担になる。全国的に再接種の費用助成を実施している自治体が増えてきたが、一律ではないため、住んでいる地域によって格差が生じている。県内では金沢市・七尾市・小松市・加賀市・かほく市・白山市・

ティアセンターなど緊急性がある場合など、あらかじめ市が協力などを行う体制を作る必要があるので。A 健康福祉部長●災害ボランティアセンターの設置運営等に関する協定により、業務分担を規定している。開設時は協定に基づき、市、社会福祉協議会および各団体と協力し災害支援対応に努める。

A 健康福祉部長（改修に際しアンケート等により市民の意見を多く取り入れ、地域に開かれた幅広い世代交流の場となるよう進めた）

社会福祉協議会の利用については、意向も確認しながら検討する。

Q 閉館した本町児童館の復活を。

A 市長（放課後児童クラブの整備に加え、本町児童館の利用者減少等により、中央児童館に集約することとした。）

防災について、また市と社会福祉協議会との防災に関する関わりについて

A 市長 ● EVバス導入にあたっては、走行距離・高額な車両価格や充電設備など様々な課題があり、現時点では難しいが、将来的には実現したいと思っている。

本市は2050年の脱炭素社会の実現に向けて、令和4年に「ゼロカーボンシティ」を宣言した。今後、のつテイの車両更新ではEVバスの導入を検討しゼロカーボンシティの推進を図るべきと考えるがいかがか。

A 球菌ワクチン接種の対象者が、原則65歳の方のみとなつた。ワクチン接種後4年～7年で抗体価が大きく下がるとも言われているので、2回目接種について助成できなかいか、見解を伺う。

A 市長 定住の促進について
は、「第一次総合計画」や「(C)いち創成総合戦略」に基づく施策を進め、まちの魅力を高めていくことが重要と考える。

「三納下林線」の早期着手と道路整備による市内の問題解消に向けた
建設部長 ● まずは「高尾郷線」、「野々市中央公園西線」と「堀内上林線」の一部区間を完成・着手したい。

Q 交通渋滞や混雑の解消に定期整備を。交通渋滞に対する市の考えは。

A 総務部長 ● 交通実態を踏まえ、警察や関係機関・団体と連携し交通渋滞の解消、交通安全対策に努める。

のめにしか支給されでない。万が一、事故などが起つた場合には労災と認定される可能性が高いことから、同乗者の移動時間は勤務と考えるべきであり、同乗者にも時間外手当を支給すべきと考えるがいかが
か。

Q 高齢者にのつティの無料バスを発行し、運転免許証の返納を促すことで、自家用車の台数が減少し二酸化炭素削減につながるといい。

A 総務部長●現在のところ、無料バスの発行は考えていない。

Q 令和6年能登半島地震に対応する職員の手当について

Q 被災地に派遣される際の移



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは <https://youtu.be/B4mLgFwdQSc>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。



一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは <https://youtu.be/360ate1e6-M>

一般質問のページは、各議員の文責により編集されています。

木谷 直子 議員
(公明)

市として、拠点避難区の地区防災計画の策定を推進する考え方はあるのか

避難区防災会としっかりと連携し、拠点避難区ごとの地区防災計画を策定する

- Q 特に障害者手帳1・2級の方や療育手帳Aの方を受け入れることで、個別避難計画についての認識は。
- Q 個別避難計画は、いつまでに何%の作成を目指しているか。また、作成を加速させるための取り組みは考えているか。
- Q 個別避難計画と福祉避難所について

- A 健康福祉部長 ● 個別避難計画の作成は、令和9年度までに100%の目標を掲げている。令和3年度よりアンケートを実施し、計画策定について町内会の課題も確認できている。今後も計画策定の必要性などを重ねて説明することで、個別避難計画の策定に繋げていきたい。

個別避難計画と福祉避難所について

- A 総務部長 ● 災害対応が必要となる総務課長や防災担当者、建設部職員に資格取得を促していく。他部署の職員にも23名の防災士があり、拡充にむけて調査研究する。※防災士数は現在291名。各町会3名以上と令和8年までに360名を目指しています。
- Q 市職員の中に防災士を増やす取り組みをしてはどうか。

自主防災組織と防災士について

- A 総務部長 ● 災害対応が必要となる総務課長や防災担当者、建設部職員に資格取得を促していく。他部署の職員にも23名の防災士があり、拡充にむけて調査研究する。※防災士数は現在291名。各町会3名以上と令和8年までに360名を目指しています。

個別避難計画と福祉避難所について

- A 健康福祉部長 ● 令和5年度、新たに9カ所の施設が福祉避難所として登録いただき、想定利用者150人を超える180人の要配慮者の受け入れが可能となった。一方、障がいのある方の福祉避難所は現在2施設であり、中でも療育手帳Aの方は、その障害特性から一般的な高齢者施設での対応が困難だと予想される。まずは、より多くの福祉避難所の確保に努める中で、個々の障害特性に応じた避難所の選定に努めていく。
- Q 対象者（その家族も対象）乳幼児・妊娠婦の方 9施設
- Q 対象者（その家族も対象）高齢者・障害がある方 2施設
- Q 対象者（その家族も対象）人工呼吸器・在宅酸素利用者 1施設（施設名はホームページに掲載）

- A 健康福祉部長 ● 令和5年度、新たに9カ所の施設が福祉避難所として登録いただき、想定利用者150人を超える180人の要配慮者の受け入れが可能となった。一方、障がいのある方の福祉避難所は現在2施設であり、中でも療育手帳Aの方は、その障害特性から一般的な高齢者施設での対応が困難だと予想される。まずは、より多くの福祉避難所の確保に努める中で、個々の障害特性に応じた避難所の選定に努めていく。
- Q 対象者（その家族も対象）乳幼児・妊娠婦の方 2施設
- Q 対象者（その家族も対象）高齢者・障害がある方 9施設
- Q 対象者（その家族も対象）人工呼吸器・在宅酸素利用者 1施設（施設名はホームページに掲載）

- A 建設部長 ● 令和5年度末時点では、51・7%となつており、100%になるのは令和何年度か。
- Q 在の耐震適合率は何%で、耐震適合率100%の目標年にまでは、現在進めております「野々市市上水道配水管更新・耐震化基本計画（平成30年度策定）」では、42年後の令和48年度に完了予定です。

- A 建設部長 ● 令和5年度末時点では、51・7%となつており、100%になるのは令和何年度か。
- Q 在の耐震適合率は何%で、耐震適合率100%の目標年にまでは、現在進めております「野々市市上水道配水管更新・耐震化基本計画（平成30年度策定）」では、42年後の令和48年度に完了予定です。

- A 建設部長 ● 令和5年度末時点では、51・7%となつており、100%になるのは令和何年度か。
- Q 在の耐震適合率は何%で、耐震適合率100%の目標年にまでは、現在進めております「野々市市上水道配水管更新・耐震化基本計画（平成30年度策定）」では、42年後の令和48年度に完了予定です。

令和6年能登半島地震に関する件

- A 総務部長 ● 災害対応に対する費用対効果は薄いと考えておりません。しかし、市内の催し物などにトレーラートイレを使用する面では使用価値があるうかと思つ。

- A 建設部長 ● 「野々市中央公園拡張整備事業」において、市庁舎のよう

向田 誠市 議員
(野々市フォーラム)

本市における児童虐待に関する相談件数及び相談内容等について担当課対応について問う

令和5年度本市児童虐待件数は122件「心理的虐待」67件「身体的虐待」40件の必要な支援見守りを行っている

令和6年能登半島地震に関する件

- A 総務部長 ● 災害対応に対する費用対効果は薄いと考えておりません。しかし、市内の催し物などにトレーラートイレを使用する面では使用価値があるうかと思つ。

- A 建設部長 ● 「野々市中央公園拡張整備事業」において、市庁舎のよう

- A 総務部長 ● 災害対応に対する費用対効果は薄いと考えておりません。しかし、市内の催し物などにトレーラートイレを使用する面では使用価値があるうかと思つ。

- A 建設部長 ● 「野々市中央公園拡張整備事業」において、市庁舎のよう

- A 建設部長 ● 「野々市中央公園拡張整備事業」において、市庁舎のよう

何%か。本年度の「敬老の日」にも配布予定か否か。

- A 建設部長 ● 無料乗車券は、5,865名の方に58,650枚を贈呈し、利用期限である昨年末までに8,886枚の利用がありました。

- A 建設部長 ● 無料乗車券は、5,865名の方に58,650枚を贈呈し、利用期限である昨年末までに8,886枚の利用がありました。

一般質問を動画でご覧いただけます。

一般質問を動画でご覧いただけます。

一般質問を動画でご覧いただけます。

※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/1np5geV4l4s>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/clZRlh19-5M>

一般質問を動画でご覧いただけます。
※二次元コードは機種によりご利用いただけない場合があります。
PCからは、<https://youtu.be/1np5geV4l4s>

採択された意見書

教職の重要性を踏まえた教師の待遇改善を求める意見書

教育の質の向上や勤務環境の改善に向け、小学校教科担任制の拡充や中学校の35人学級の実現、小中学校におけるいじめ・不登校生徒支援及び保護者対応のための生徒指導担当教師の配置拡充をはじめ教職員定数の改善、専門職員や支援スタッフの配置充実等を図ること。

など計3項目

地方財政の充実・強化に関する意見書

社会保障の充実、地域活性化、DX化、脱炭素化、物価高騰対策、防災・減災、地域公共交通の再構築など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握するとともに、それを支える人件費を重視しつつ、より積極的な地方財源の確保・充実をはかること。

など計5項目

全国市議会議長会から北村大助議長に感謝状が贈られました。

全国市議会議長会評議員として会務運営にあたり、会の使命達成に尽力された。



感謝状

人
事

坂本 光寿（栗田二丁目）
人権擁護委員

人権擁護委員

（栗田二丁目）

9月定例会の予定 会期:9月2日(月)~27日(金) (26日間)

日	月	火	水	木	金	土
1	2 午前10時～ 本会議 開会 	3	4	5	6	7
8	9 午前10時～ 本会議 一般質問 	10 午前10時～ 本会議 一般質問 	11 午前10時～ 本会議 一般質問 	12 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	13 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	14
15	16 午前9時30分～ 予算決算常任委員会	17 午前10時～ 総務産業常任委員会 午後2時～ 教育福祉常任委員会	18 午前10時～ 議会改革特別委員会 午後2時～ スポーツ施設等 特別委員会	19	20	21
22	23	24	25	26 午前10時～ 予算決算常任委員会	27 午後2時～ 本会議 閉会 	28

本会議は誰でも予約なしで傍聴できます。お気軽に傍聴ください。
インターネットで本会議の様子を生中継しています。

